

第5回（臨時）理 事 会 議 事 録（要旨）

1 日 時 令和8年 6 月 12 日(金) 自 午後 1 時00分

至 午後 2 時25分

1 場 所 日本大学会館901会議室

1 出席者

(理事)	林	真理子	大	貫	進一郎	
	ソコロワ	山下 聖美	小	堂	俊 孝	
	兼 板	佳 孝	大	熊	智 之	
	山 本	剛 史	澤	野	利 章	
	永 沼	淳 子	林		宏 行	
	三 村	淳 一	飯	塚	和 一郎	
	友 近	英 展	中	園	健 二	
	今 泉	祐 子	上	條	由 美	
	木 村	順 平	浅	井	万 富	
	伊 藤	ゆみ子	鬼	頭		宏
	島 本	武 彦	平	沢	郁 子	
	高 戸	毅(書面による決議参加)	渡	辺	美代子(書面による決議参加)	
(監事)	山 本	寛	小	林		清
	濱 涯	廣 子	奈	尾	光	浩

報 告 ・ 連 絡

1 令和7年度引当資産等の運用状況について

財務部長から、報告資料1に基づき、引当資産運用委員会規程第8条に基づき、各種引当資産等の運用状況について報告があった。

(報告に対する主な質疑応答及び意見)

質問：金利上昇局面において、定期預金と債券の割合や運用方針についてお聞きしたい。

回答：確実かつ安全な運用を行う方針のもと、引当資産運用委員会の承認を得た上で、金利を確保しにいくような方法を検討し始めているところである。

質問：部科校の総合運用資金は、本部においてすべて一括して運用しているという理解でよろしいか。

回答：そのとおりであり，果実の部分についても全体を一括して運用した結果を表示している。

2 令和7年度決算に係る会計監査人からの監査報告書について

財務部長から，報告資料2に基づき，令和7年度決算における会計監査人からの監査報告書について報告があった。

3 業務執行理事定期報告について

副学長1名から，報告資料3に基づき，業務の執行状況について報告があった。

4 理事長の令和7年度業績評価について

総務部長及び常勤監事から，報告資料4に基づき，理事長の令和7年度業績評価について報告があった。

5 学長の令和7年度業績評価について

総務部長及び常勤監事から，報告資料5に基づき，学長の令和7年度業績評価について報告があった。

6 財務委員会からの答申について

財務部長から，報告資料6に基づき，令和7年度決算に関する財務委員会からの答申について報告があった。

7 人事・給与委員会からの答申について（令7第1046号）

人事部長から，報告資料7に基づき，令和8年3月24日付けで理事長及び学長から，人事・給与委員会委員長宛てに事実の精査及び対象者の措置について諮問があり，人事・給与委員会からの答申内容について報告があった。

（報告に対する主な意見）

意見：事案の通報から調査報告までのプロセスについて改めて説明いただきたい。

- 8 令和7年度監査に係る学校法人日本大学監事からの監査報告書について
常勤監事から、報告資料8に基づき、令和7年度の業務及び財産の状況並びに理事の職務の執行の状況に関する監査報告書について報告があった。
私立学校法及び寄附行為において、監事の職務として、法人の業務若しくは財産の状況並びに理事の職務の執行の状況について、毎会計年度、監査報告書を作成し、理事会及び評議員会に提出することが規定されており、本件は、令和7年度の監事監査を実施した結果の報告となる。

議 事

1 定時評議員会の招集に関する件

総務部長から、資料1に基づき、令和8年度の定時評議員会の招集について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

2 令和7年度決算に関する件

財務部長から、資料2に基づき、令和7年度決算について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。(反対者なし)

(議事に対する主な質疑応答)

質問：資産売却収入の予算がゼロとなっている理由と、その運用計画について伺いたい。

回答：土地の売却は取引相手が存在し、計画的な判断が困難であるため予算上はゼロ円として計上している。

質問：定期預金と債券の内訳や保有期間、また、決算監査におけるマネジメントレターの提示はあるか。

回答：債券以外は預金として預入しており、債券の保有年数は主として10年程度である。マネジメントレターについては後日提示される予定である。

3 令和7年度事業報告に関する件

総合企画室長から、資料３に基づき、令和７年度の事業報告書について説明があり、審議の結果、全会一致で原案どおり決定した。（反対者なし）

なお、本報告書は、令和７年度の事業の実績として、令和８年６月２４日開催の定時評議員会へ報告する。

以　上